

敬愛の園



第162号...2025年春号 社会福祉法人 敬愛会

(絵 中島 ざぼう)

理事・監事

理事長 多田 純夫

理事 稲井 森

理事 浦尾 和江

理事 江畑 礼子

理事 菅沼 正茂

理事 永島 淳子

監事 岡田 和裕

監事 佐川 博之

評議員

評議員 遠田 昌彦

評議員 大澤 清美

評議員 加藤みさ子

評議員 富田 喜典

評議員 松本 雅弘

評議員 宮本 和武

評議員 武者 彰

(敬称略五十音順)



二〇二五年度
事業実施にあたって
理事長 多田 純夫

少子高齢化が止まりません。予想された人口動態ですから驚くようなことではありませんが、日本における昨年一年間の出生数は約七二万人、死亡数は約一六二万人、その差は約九〇万人と実際に数字を目の当たりにするとやはり衝撃です。人材不足対策として多くの社会福祉法人で外国人雇用を進めています、遅ればせながら、敬愛会においてもその採用について検討に入りました。みなさんの意見を聞きながら、円滑な採用に結びつけたいと思います。

また中長期事業計画における大きな課題である特別養護老人ホームと小規模多機能型事業所の老朽化に伴う大規模修繕若しくは建替え、旧養護老人ホームの解体などにかかる資金の確保が、収支状況の悪化で非常にきびしい状況です。今年度の経営方針スローガンは「トータルにご利用者の継続した生活を守る敬愛会」としました。きびしい経営状況の中で一部事業の見直し等も進めなければなりません、そのためにご利用者の生活が脅かされることのないように、十分に点検して丁寧な対応に努めてまいります。



「就任のご挨拶」
特別養護老人ホーム
施設長 永島 淳子

四月一日より特別養護老人ホーム敬愛の園施設長に就任いたしました永島淳子です。通所介護や居宅介護支援事業所の勤務が長く、施設経験は初めてとなりますが、これまでの経験を活かしご利用者やご家族の気持ちに寄り添い、ご利用者にとって安心できる笑顔あふれる施設を目指して自己研鑽に努める所存です。また、物価高騰、介護職員不足など、社会情勢の不安定さから暗いニュースばかりですが、変化に臨機応変に対応し、地域から信頼され、愛される事業所となるよう、日々精進致します。



「就任のご挨拶」
ケアセンター敬愛の園桜ヶ丘
施設長 村上 泰介

この度、ケアセンター敬愛の園桜ヶ丘、及びげんきステーションあくしゅの施設長に就任致しました村上泰介です。

桜ヶ丘デイサービスでは自己選択・自己実現をモットーにリハビリや園芸等の「やりたい事を少しでも実現出来る場」を目指しております。あくしゅは「通い・泊まり・出向き・訪看」の四つのサービスを組み合わせ地域の高齢者を支えています。

職員一人一人の力は微力ではありますが、力を集結し、地域高齢者の方々が少しでも楽しく元気に、そして安心して生活を送れるよう力を尽くして参ります。

足りない点が多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



「就任のご挨拶」
ケアセンター敬愛の園
施設長 池田 彩

この度、ケアセンター敬愛の園の施設長に就任いたしました池田彩です。勤続二〇年の節目の年に施設長という大役を務めることになり身の引き締まる思いであります。皆様の声に耳を傾けて明るく風通しの良い職場づくりに励んでまいります。

職員一人ひとりの力を集結して同じ方向を見て共に歩むチーム作りを目指し、私も少しずつ成長していきたいと思っています。自分の未熟な部分を伸びしろとらえて前向きに頑張りますので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



「就任のご挨拶」
まごころ地域福祉センター
施設長 又野 謙治

この度、まごころ地域福祉センターの施設長に就任いたしました又野謙治です。二〇二五年四月一日から、敬愛会が指定管理者に選任され、地域の皆様方にも大変温かく迎え入れていただき、今年で三年目を迎えることができました。

当センターは、地域の皆様が安心して集い、交流できる場を目指しております。皆様の声を大切に、より良いサービスを提供できるよう、職員一同力を合わせて取り組んで参ります。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「トータルにご利用者の継続した生活を守る敬愛会」

～必要なサービスを必要な時と場所で～

福田北拠点

まごころ地域福祉センター
福田北地域包括支援センター
まごころデイサービスセンター
子育て支援センター
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

地域とのネットワークを活かした
サービスを継続的に提供する

～ご利用者、ご家族、地域から
信頼される事業所作り～

小規模多機能居宅介護事業所
げんきステーション より道一休

地域のニーズに柔軟に対応する
事業所をめざして

～利用者、家族、地域に愛される事業所になろう～

桜ヶ丘駅前居宅介護事業所
「その人らしさ」を尊重し、
困っている事は力になる

～一緒に解決に向けて～

上和田拠点

養護老人ホーム 敬愛の園

「思いやりの心でご利用者の尊厳を守る」

～今日より元気な明日に、チームで取り組む～

訪問介護事業所

「知ろう 分ろう 認めよう」

～それぞれの個性～

ケアセンター敬愛の園 桜ヶ丘

「科学的介護の実践による

満足度・信頼度の向上」

～ご利用者の生活の維持・向上を目指して～

通所介護事業所（一般・認知症対応型）

「気づきと共感で寄り添う援助」

～ご利用者の視点で考動する～

看護小規模多機能居宅介護事業所

げんきステーション あくしゅ

ご利用者・ご家族・地域から愛される事業所

～一歩先を見据えたサービス提供を目指して～

福田南拠点

特別養護老人ホーム 敬愛の園

「新たな視点を取り入れ、安心と笑顔があふれる敬愛の園」

～ご利用者・職員が互いにリスペクトしながら成長する～

ケアセンター 敬愛の園

自分らしい生活を支援し共に歩む

～個々の力を結集し地域に根ざしたサービスの提供～

福田南地域包括支援センター
地域住民同士、お互いが共に
笑顔で暮らせる地域づくり

居宅介護支援事業所
個性を活かしてできる事を
続けるためのケアマネジメント

通所介護事業所（一般型）
より良い明日へのお手伝い
～サービスとケアのブラッシュアップ～

通所介護事業所（認知症対応型）
確かなケアで笑顔の毎日を
～「わたしのまま」でいられる居場所作り～

2024年

2025年

冬～春編

まごころデイ



交流会でおはなし会と豆まきをして、
無病息災を祈りました。



デイルームは桜が満開です！
春の壁画づくりで
盛り上がりました！

福田北 拠点

福田 点



ホーム

デイ

認知症対応型
(玉響フロア)
今日は寒いね～
とお互いに手を
温め合っています。
ほっこり。



より道一休



ひなまつり！
おすまして
ハイチーズ!!



節分にて
鬼に変装
です！

職員による笛の
演奏会です。
一生懸命練習しました！



あくしゅ

近くの神社で
初詣！
健康で過ごせる
ようにお参り
しました。



ホーム スケッチ



手作りの豆で鬼退治!!

レクリエーションで
貼り絵を行いました♪



福田デイ

ジャンボジエンガゲームを
行いました!
倒れない様に高く積み上げ、
ハラハラドキドキ。
人気のレクリエーションです。



福田南 拠点

初釜で
お菓子や抹茶を
楽しみました!

上利
拠点



ふれあいの森へ
お花見外出に行きました。
お花を見ながら外で食べる
おやつは格別でした!



養護老人



1日型(桜フロア)
園芸クラブで育てた
花が実になりました!

半日型(輝フロア)
運動も筋トレも一生
懸命です!



桜ヶ丘

福田北

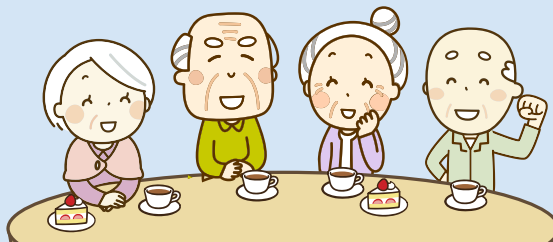
地域包括支援センター便り

『福きたカフェ』 開催のお知らせ

2024年度認知症についての理解を深める場（認知症カフェ）として大変好評だった、福きたカフェを今年度も開催します。

桜ヶ丘中央病院理学療法士による体操指導で体をほぐし、地域の方々、事業所の皆さんとおしゃべりに花を咲かせ、楽しいひと時を過ごしませんか？

- 日にち：2025年6月25日（水）
- 時 間：13時30分～15時00分
- 場 所：新道下自治会館
- 対象者：認知症の人や家族、物忘れの心配がある方、
地域の方、認知症の方を支援している方など
- 定 員：20名
- 参加費：無料
- 申し込み：046-267-9992



地域ケア会議を開催しました

2025年2月18日に大和市医師会在宅医療介護連携支援センターとの共催で、地域ケア会議を開催しました。当日は11機関25名もの多くの関係機関の方にご参加いただきました。

地域ケア会議は本人・地域住民や専門職が集まり、その専門性や地域、本人の歴史・つながり・資源等の情報を出し合って、それぞれができることを考え、地域と本人を「明るい方向」へ導こうとする話し合いの場です。今回の会議では各機関の特色や強みを学び、今後の地域づくりについて意見交換を行いました。

最終的に『チーム福きた』として今後もこの集まりを継続し、引き続き地域を明るい方向に導く方法を共に考えていきたいとまとめ、『チーム福きた』が発足しました



大和市

子育て支援センター便り

子育て家庭の親子が子育てに関する相談をしたり、気軽に交流できる場所です。乳幼児から就学前までのお子さんご家族ならどなたでも無料で利用できます。日、祝日、年末年始（12/29～1/3）を除いた月から土曜日に開所しています。

- ◆ 子育てサロン（午前の部） 9時00分～12時00分
（午後の部） 13時00分～16時00分
- ◆ 子育て相談
ホットライン 046-267-9995
- ◆ 月齢別講座 大和市のLINE子育て枠からお申し込み下さい

その他講座のお知らせは二次元コードから

「ほっとだより」をご覧ください →→→→→



福田南

地域包括支援センター便り

介護予防サポーター講座や認知症サポーター養成講座を修了した地域住民の皆様を中心に、介護予防活動やボランティアなど自分のことから様々な活動を模索している「たんぽぽの会」からガーデニングの趣味を活かした新しい介護予防活動がスタートしました。

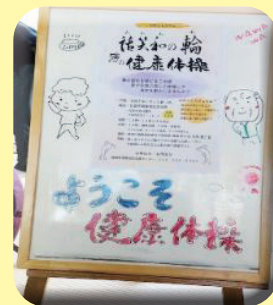
敬愛会の花壇を活用して、道行く人にほっと一息ついてもらえるような綺麗で可愛らしい景色が広がりました。

ガーデニングの後はカフェタイムで休息しながらおしゃべりにも花を咲かせて楽しんでいます♪



【話笑和の輪】春の健康体操を開催しました

今回のおれんじカフェは、2025年2月代官区画整理記念会館にて健康体操を行いました。認知症の方や、そのご家族、地域で暮らす誰でも参加が可能です。参加者は講師の指導のもと、楽しみながら体を動かして、全身ぽかぽかになりました。



介護者教室のお知らせ

暮らす場所は誰にとっても大切なことです。

‘施設’には様々な特徴があり、機能があります。

将来の自分や家族のために住まい選び（施設）のポイントを専門の方から学んでみませんか？

- 日にち：2025年7月17日(木)
- 時 間：13時30分～15時00分
- 場 所：渋谷学習センター講習室 310号室

お問い合わせ 福田南地域包括支援センター 電話 046-269-9001

敬愛ふれあい祭り 2025年9月28日(日)

雨天決行

敬愛ふれあい祭りを開催いたします。模擬店や様々なイベントを開催予定です。
詳細が決まり次第ホームページ、ブログでお知らせいたします。
皆様おそろいでお越しくださるようお願い申し上げます。
※当日お手伝いして下さる方を募集しています。



敬愛会後援会

1. 会員の確保

- 会費未納者へのアプローチ

2. 会員等募金活動の推進

- 会費未納者に対する納入依頼の実施

3. 法人への寄付

- 法人運営に資するための一般運営資金及び職員自己啓発支援金として寄付を行う

4. 広報活動の推進

- 後援会コーナーの活用、充実
- パンフレットの作成・配布

5. 後援会活動の実施

- 敬愛ふれあい祭り実施における支援
(新型コロナウイルスの感染状況により変更有)

2025年度事業予算

収入の部	前年繰越金	1,311,790
	会費	150,000
	寄付金	300,000
	ふれあい祭り収益金	150,000
	雑収入	500
	計	1,912,290

支出の部	寄付金	500,000	敬愛会への定期寄付金
	会議費	5,000	茶菓子代
	通信費	10,000	切手・葉書
	事務費	90,000	印刷代・事務用品・手当等
	交際費	10,000	慶弔代等
	予備費	1,297,290	お祭り準備、小口等
	計	1,912,290	



敬愛会後援会は職員のスキルアップを 応援しています！

自主研修費補助

日々多忙な仕事をしながら、さらなるスキルアップを目指して学ぶ職員を支援するため、敬愛会後援会は福祉資格取得のための費用を補助してまいりました。

2024年度にその対象となったのは、次の皆さんです

介護職員実務者研修 竹内 優真 森田 優
介護支援専門員実務研修 永野 弥生
介護支援専門員更新研修 尾下 愛子

これからも後援会会員の皆様の合意の下に、この活動を続けてまいります。職員の皆さん、がんばってください。

敬愛会後援会への入会を お願いいたします

平素より敬愛会に対しご支援ご協力をいただいております皆様へ心から感謝申し上げます。

ご案内の通り敬愛会後援会は敬愛ふれあい祭りの主催や職員の自主研修補助などを行い、敬愛会の応援団としての働きをしております。

地域に暮らす人々の拠り所として、ますます敬愛会が発展し、良い介護を提供してゆくことを見守るため、あなた様に後援会へのご入会をお願い致したく、ご案内申し上げます。

なお、ご入会についてのお問合せは下記へお願いいたします。

一般会員 一口 2,400円 法人会員 一口 6,000円

編集後記

今年も施設の周辺では綺麗な桜がみられました。私も干本桜までお花見に行き、多くの人のびとの賑わいに春の訪れを感じました。また、今年も敬愛ふれあい祭りを予定しています。地域の皆様にお会いできることを楽しみにして、準備を進めて参ります！

(N・S)

(掲載させていただいたご利用者・関係各位の写真については、それぞれご諒解をいただきました)

社会福祉法人 敬愛会

寄附者ご芳名(敬称略)

自 二〇二四年十二月一日
至 二〇二五年四月三十日

和泉短期大学、浦尾和江、
三井田陽子、藤代美佐枝、
浅川八重子、武井義博、
柴橋茂子、松下千鶴子、
高瀬みち子、畑添敏子、
青山昭代

その他 三十七名

その他多くの方にご支援を
いただきました。
ありがとうございました。
心より御礼申し上げます。

【発行所】〒242-0024 大和市福田1551 社会福祉法人 敬愛会
【電話】046-267-1210(代)
【Eメール】k@since1950-keiaikai-yamato.or.jp
【ホームページ】https://www.since1950-keiaikai-yamato.or.jp

【発行日】2025年5月25日
【編集】「敬愛の園」編集委員会
【表紙絵】中島 ざぼう
【印刷所】松代印刷株式会社

